

泉山陶石を活用する陶磁器製造技術

技術概要

現在産出されている泉山陶石を主原料として活用し、通常の有田焼の製造工程で磁器の製造が可能となる配合陶土を開発しました。

技術シーズ

★初期有田焼の再現可能な泉山陶石配合陶土を開発しました。

泉山配合陶土の特徴

- ★泉山陶石に粘土原料や珪石原料を配合
- 1. 生素地の乾燥収縮時において割れにくい
- 2. 1300℃、還元、本焼焼成に対応
- 3. 有田焼の特徴である上絵加飾が可能



泉山磁石場

用途(応用例)

●初期有田焼を再現しました。

泉山陶石配合陶土を使用した初期有田焼再現試作品



五寸皿(機械ロクロ成形)



皿(大・小)、碗(大・小)(鑄込み成形)



尺皿(ロクロ成形)

担当者: 吉田秀治